

規制改革会議 健康・医療ワーキンググループ（第15回）資料

ヘルスケア事業体と非営利ホールディングカンパニー

Integrated Healthcare Network (IHN)の類型

非営利ホールディングカンパニーと株式会社ホールディングカンパニーの相違点

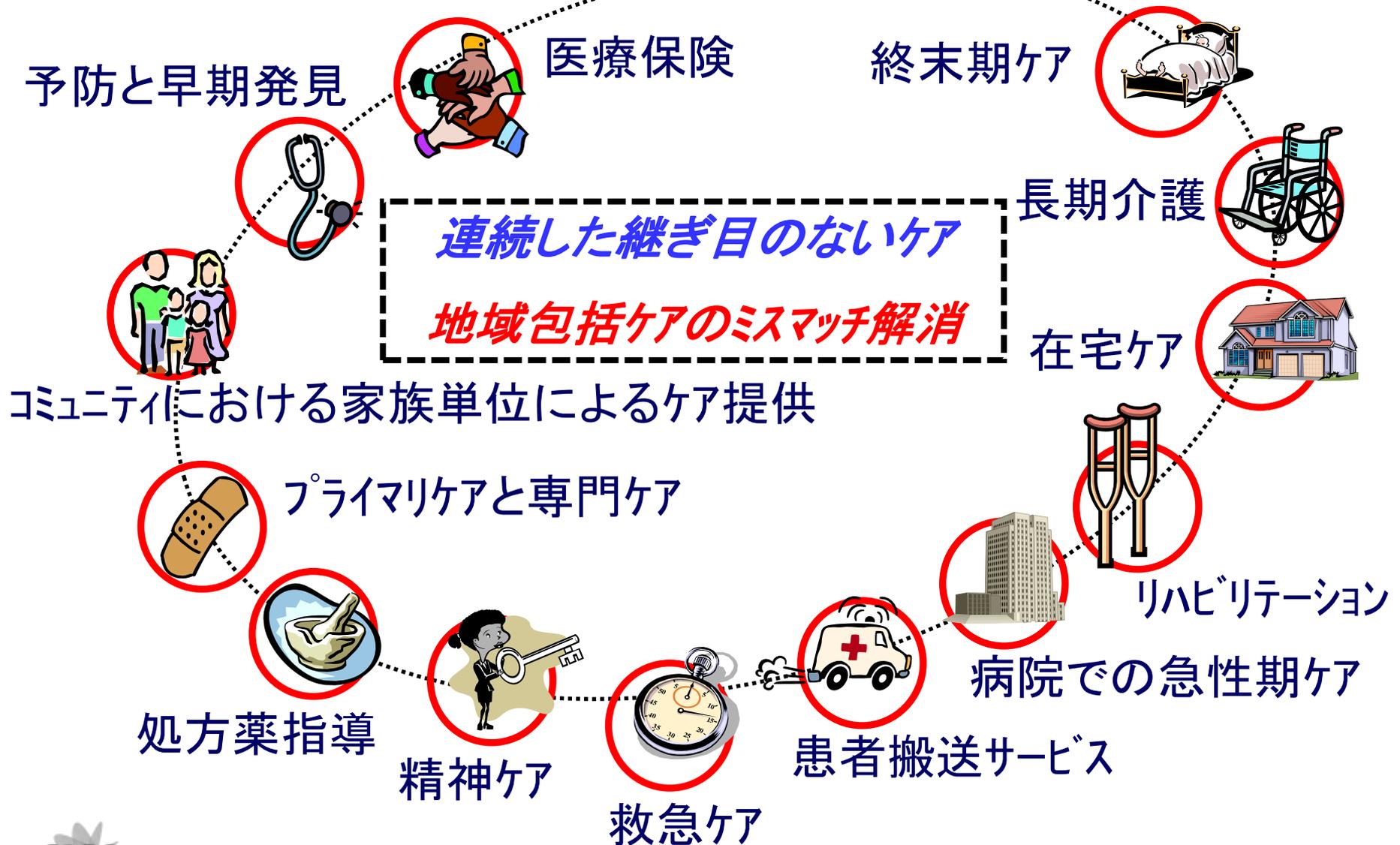
非営利ホールディングカンパニーIHNがアベノミクスに不可欠な理由

2014年1月9日(木)

松山 幸弘

一般財団法人キャングローバル戦略研究所 研究主幹・経済学博士

IHN の事業構造と最重要機能



IHNの経営形態の分類

	経営形態	特徴	事例
非営利IHN 非営利性 公益性 が高い 非課税	公営事業体	・公立病院を核にしたIHN ・広域の地方独立行政法人といったイメージ	・オーストラリア ・カナダBC州 ・米国では州政府と米軍
	公益事業体	・民間病院を核にしたIHN ・ガバナンスに政府関与なし ・米国の場合、補助金なしで資金面でも完全独立	・米国のIHNの多くがこれ ・日本では聖隷福祉事業団、長野厚生連が該当。また規模が中小だが社会医療法人の多くが該当。
営利IHN 営利目的 課税	株式会社	・株式会社病院がサテライト施設群を建設して形成	・米国やインドなどの株式会社病院グループが最近IHNを目指し始めている
	持分あり事業体	・日本の持分あり医療法人が形成するIHN(配当不可でも売却すれば出資者個人が累積剰余金を全額獲得可能)	・一地域で1千億円超のものもあるが大半が規模が中小

オーストラリアの医療公営企業IHNの例

Monash Health (メルボルン)

<2013年6月期データ>

担当医療圏人口 約100万人

職員数 9,471人(うち医師数1,277)

事業拠点数 40超

総収入 1,342百万豪ドル



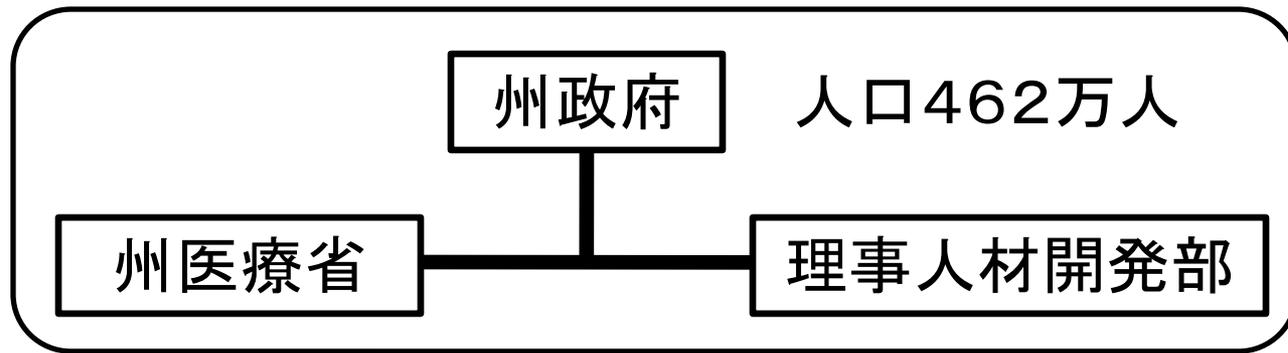
Monash Health is proud to provide integrated health care to one quarter of Melbourne's population.

We improve the health of our community through:

- Prevention
- Early intervention
- Community based treatment and rehabilitation
- Highly specialised surgical and medical diagnosis, treatment and monitoring services
- Hospital and community based mental health services
- Comprehensive sub-acute and aged care programs
- Palliative care
- Research
- Education

日本の制度で分類すると広域の地方独立行政法人
ホールディングカンパニー機能を持たない非営利IHN

カナダ British Columbia州の医療公営企業



事業規模
131億カナダドル
2013年3月期収入

Provincial Health Service
(1つの医療公営企業)

- **高度医療センター病院を直営**
- 州全域を担当
- 各地域医療サービス局と連携

Health Authorities
(5つの医療公営企業)

- ◆ **医療圏平均人口92万人**
- ◆ 公立病院等を直営
- ◆ 担当する地域医療圏において民間医療関連施設と連携&監督
- ◆ 州医療サービス局と連携

重複投資ゼロ

日本の非営利IHNの事例①

長野厚生連

“垂直統合により”国・公立病院以上に公益機能を発揮しながら黒字経営



鹿教湯病院(441床)



北信総合病院(622床)



佐久総合病院(821床)

2分割してダウンサイジング

- ①高度医療センター(450床)
- ②現病院は地域支援病院(300床)

医療圏人口
215万人
検診者数
年間40万人



美里分院(120床)
精神



小海分院(99床)



新町病院(140床)



三才山病院(237床)



富士見高原病院(149床)



篠ノ井病院(433床)



事業拠点数 70



小諸厚生総合病院(320床)



下伊那厚生病院(99床)



附属若穂病院(60床)



長野松代総合病院(365床)



安曇総合病院(312床)